

アフターサービスについて

この取扱説明書に書かれた保管・点検管理・使用状態において、品質上の不具合があった場合は、当該消火器の無料修理または無料にて新しい製品とお取替えいたします。
[但し、設計標準使用期限(製造から10年)を過ぎた消火器の無償交換はご容赦願います。]
ご質問やご不明なことがありましたら、お求めの販売店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

宮田工業株式会社

〒253-8588 神奈川県茅ヶ崎市下町屋1-1-1
TEL(0467)85-1210 (お客様相談室)

販売店

改良等により予告なく仕様、その他を変更する場合がありますので、ご了承ください。
TS02454 10.12
PB

警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。

破裂等により人身事故の可能性あり

- ❌ **腐蝕しやすい場所に設置しない。**
湿度の高い所に置いたり、水・油・調味料(塩・醤油・味噌など)が付くことによる腐蝕などの劣化により、破裂することがあります。
また、潮風や雨風にさらされる場所には設置しないでください。
水などがかからない、湿気の少ない、風通しのよいところに設置してください。
- ❌ **濡れた床や地面に直接置かないでください。**
腐蝕の原因になりますので、設置台などをご使用ください。
- ❌ **使用温度範囲を超える場所には設置しないでください。**
容器内の圧力が高くなり危険をとまねます。
- ❗ **半年ごとに法令で定められた点検を有資格者等により実施してください。**
消火器の点検をしなかったことにより、火災のとき、消火器が使用できないことがあります。
- ❗ **「設計標準使用期限(製造後10年)」を過ぎたものは、耐圧試験圧力値による水圧検査を実施してください。**
「設計標準使用期限」を過ぎた消火器は、経年劣化などにより破裂事故につながる可能性があります。
また「設計標準使用期限」以内であっても、設置条件により不具合が生じる場合があります。
「設計標準使用期限」を過ぎたものは新しい消火器と交換するか、耐圧試験圧力値(ラベルに記載)による水圧検査を実施してください。
水圧検査についてはお求めの販売店または製造元(ラベルや取扱説明書に記載されている電話番号)にお問い合わせください。

人身事故のおそれあり

- ❗ **避難経路を確保しながら消火してください。**
無理な消火活動を続けず、避難経路を確保しながら消火してください。
また火災により発生した煙やガスは人体に有害ですので絶対に吸引しないようにしてください。
- ❌ **消火に当たっては、火元に近付きすぎないようにしましょう。**
ガソリン等の油火災では、放射の勢いで油が飛散し、火傷をすることがあります。
火元から3m以上離れてから放射を開始してください。
- ❌ **人に向けて消火薬剤を放射しないでください。**
消火薬剤により呼吸困難や失明等の危害が発生することがあります。
万一、消火薬剤が目に入ったり皮膚に付着した時は、速やかに水洗いし、異常を感じる場合は医師の診察を受けてください。
- ❌ **消火器をみだりに捨てたり、放置しないでください。**
放置された消火器を誤って使用されると破裂することがあります。
ご不用になった消火器はそのまま放置しないでください。
ご不用になった消火器を処分される場合は、お求めの販売店または製造元(ラベルや取扱説明書に記載されている電話番号)にお問い合わせください。

MIYATA

業務用消火器(粉末) 取扱説明書

このたびは、ミヤタの業務用消火器(粉末)をお求めいただきまことにありがとうございます。
当社はおお客様の視点を軸に「安全・安心・快適」を見据えた商品をお届けしてまいります。
お客様に安心してお使いいただくために取り扱い方法を説明しています。
万一の不測の事態にもあわてず、また安全・確実にご使用いただくために、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なお読み返しください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。

粉末(ABC)消火器(加圧式)
粉末(ABC)消火器(加圧式)・自動車用
粉末(ABC)消火器(蓄圧式)

粉末(K)消火器(加圧式)
粉末(K)消火器(蓄圧式)

※ご家庭には「住宅用消火器」を設置してください。

- 消火器には適応火災が表示されています。
適応火災はその火災の種類に適していることを意味し、実火災における消火規模を限定するものではありません。
- 消火器は初期消火の器具です。消火範囲に限りがあります。
消火できなかったことによる人的、物的損害などについての補償、賠償はご容赦願います。

安全上のご注意

必ずお守りください

消火器は圧力容器です。
ガスの圧力により消火薬剤を放射します。
叩いたり、落としたり、強い衝撃などを与えないでください。
誤った使いかたをすると、破裂等により重大な人身事故が発生することがあります。
正しく安全にご使用ください。

- ❌ この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- ❗ この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。

破裂等により人身事故のおそれあり

- ❌ **錆、傷、変形、キャップのゆるみのあるものは絶対に使用しないでください。**
消火器を作動したとき、錆や傷等により弱くなった部分が圧力により破裂し、人身事故発生のおそれがあります。「設計標準使用期限」以内であっても絶対に使用しないでください。また、訓練用としても使用しないでください。
- ❌ **分解しないでください。**
分解・修理・改造により破裂することがあります。
ご不用になった消火器を処分される場合は、お求めの販売店または製造元(ラベルや取扱説明書に記載されている電話番号)にお問い合わせください。
- ❌ **消火器を直接、火の中に投げ込んだり、熱湯や熱風をかけて加熱しないでください。**
容器内の圧力が高くなり、破裂することがあります。

注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。

- ❗ **使用方法を普段より確認しておいてください。**
消火器は人が操作して初期消火をおこなう器具です。
普段より操作方法等は良く確認しておいてください。
無理な消火作業を続けることはやめましょう。
- ❗ **ラベルに表示されている「適応火災」を確認してください。**
消火器には火災の種類に対して適・不適があります。
火災の大きさ、消火の時期、適応火災の違いなどにより消火できないことがあります。
「適応火災について」の項目(P5)をよくお読みいただき、適正な消火器をご使用ください。
- ❌ **消火器のためし放射は絶対にしないでください。**
ためし放射や一度操作したものは、使用できません。
新しい消火器と交換するか、つめかえをおこなってください。
- ❌ **使用温度範囲以下となる場所には設置しないでください。**
使用温度範囲以下となる場所では十分な性能が得られません。
- ❗ **幼児の手が届かないところに設置してください。**
幼児のいたずらなどにより消火薬剤を放射されますと大けがをすることがあります。
幼児の手にふれないところに設置してください。
- ❗ **消火器を転倒・落下しないようにしてください。**
上から重量物が落ちて損傷しないところに設置してください。
また地震や振動で消火器が転倒・落下しないところに設置してください。
- ❗ **【加圧式】レバー部に「OKマーク」表示があるか確認してください。**
「OKマーク」表示がないものは使用できませんので点検してください。
- ❗ **【蓄圧式】指示圧力計の針が緑色範囲(0.7~0.98MPa)外にあるものは整備してください。**
- ❗ **消火器は大きく傾けずに使用してください。**
消火器を傾けると消火薬剤が十分に放出されません。
30度以上傾けて使用しないでください。
- ❗ **つめかえはお求めの販売店または製造元にお問い合わせください。**
消火器のつめかえや整備をおこなうには消防設備士の資格が必要です。
- ❗ **つめかえ薬剤、交換部品(加圧用ガス容器、弁棒、指示圧力計、パッキン等)は必ず当社指定の部品をご使用ください。**
指定部品以外のものを使用したことにより、消火器が正常に機能しないことがあります。
加圧用ガス容器については消火器のラベルに記載されています。
※加圧式でストップバルブ付き消火器のキャップをあける時は、排圧栓を回し、残圧を排出してからおこなってください。